

乳牛共進会が奥越高原牧場にて開催される

若手酪農家で構成される福井県ホルスタイン改良同志会が中心となり、第1回福井県乳牛共進会が、10月26日（水）に奥越高原牧場を会場に開催されました。

ホルスタイン改良同志会は、これまで25回の共進会を開催してきましたが、ジャージー種も参加しやすいようにと「乳牛共進会」と改称し、今回開催の運びとなりました。



ホルスタイン種とジャージー種の22頭がエントリーされ、月齢別に5部門に分かれ審査が行われました。



審査長は（社）家畜改良事業団東海近畿事業所業務課長の田中健一氏で、審査の結果、未經産の部では越前市の佐々木勝海さん出品牛が、経産の部では大野市の稲津智沙都さん出品牛がグランドチャンピオンに選ばれました。



また、ベストアダー賞にも稲津智沙都さん出品牛が選ばれ共進会は終了しました。